

ニューヨーク補習授業校

補習校だより

平成21年 11月号
11/21/09発行
56 Harrison Street #204
New Rochelle NY 10801
914 (636) 3770

校長室の窓から

校長 中村 衛

日本では立冬を迎えました。NYもこれからが冬本番。これまでになくインフルエンザの流行が今年は気になります。引き続き、体調管理には気をつけて頂き、体調が悪かったり、風邪症状が出た場合は無理をしないよう自宅で休養させてください。

先週の9日、10日に政府派遣のある補習授業校の研究協議会がデトロイトで開催されました。文部科学省からは視学官より国内教育情報として確かな学力の向上について報告がありました。子どもの学力の現状として基礎的、技能知識の習得は一定の成果があるが、学習意欲など一部低下傾向があるとされました。また小学校は平成23年度、中学校は24年度から実施される新学習指導要領の改訂の要点である知識・技能を活用した課題を解決するための思考力、判断力、表現力等の育成、言語活動の充実、学習習慣の確立を重視の説明がおこなわれました。

本校でもそれに先立ち、懇談会で、この新学習指導要領の移行措置として今年度しなければならない単元を、具体的に提示させていただいています。学校でも学習して参りますが、ご家庭での支援は欠かせませんので、配布させていただいている副読本をご覧になっていただき、よりいっそう学習に励んでいただきますよう、よろしく願いいたします。

さて、先日、A校父母会が主催した、セミナーに参加いたしました。

かつて体操王国であった日本に28年ぶりに団体の金メダルをもたらしたアテネオリンピックのメダリスト米田 功さんを招いてのものです。

講演会はオーディトリウムでA校の生徒も聞く中、約1時間ほどあり、非常に感銘を受けました。以下、心に残ったことを、紹介します。

(体操をしていて) 1週間で体調が良いときは1日くらい

高い目標は乗り越えられない 毎日小さい山を乗り越える

止まらなければOK

さがらなければOK

休まなければOK

それで、一日一日小さな山を乗り越えられる

これが大きな目標につながる

(オリンピックが) 終わって思うけど

日々同じ事を繰り返す

ただ練習を重ねてきた

1日の目標をたてたハードルを上げたり、下げたり

1日終わったとき何もできてないということがないよう

目標を下げてでもちゃんと終わるようにしていった

続けることは大事だとわかっていると思うけど、これを終われば

金メダルが保証されるわけではないけれども、続けることよりも

止めてしまうことがあるので続けてほしい

1つのことを続けていればゴールにたどりつく

米田さんに聞きたい事のコーナーで、こんな質問が会場から出ました。

「どきどきすることがありますか？」

どきどきしているのを OK

どきどきしていると確認する

それが当たり前だと思う

でも大丈夫だと思ってやる

「苦労したことはどんなことですか？」

悪い日にどれだけがんばれるか

モチベーションをあげられるか

悪い日をどう乗り切るかが成長につながる

今、がんばりどきだと

ここを乗り越えられれば

今が一番大事なんだと心がけたし、いつも思う事が大事



「努力してもできないことがありますか？」

できることもあるのに、1つできないことがあるとそれに
ひっかってできなくなるので、できることをいつも考えていた
努力してもできないとあきらめてしまうと、できることまで
あきらめてしまうことになる
努力することが大事、あきらめないで、続けること
一つできないことがあっても他にできることがある

米田さんの一日一日に向き合う姿勢や米田さんの誠実さが伝わり、とても元気をいただきました。

ありがとうございました。

A校 ～「のみの市」～

11月14日、A校恒例の「のみの市」が行われました。各家庭から持ち寄った家庭用品や飲食物などの品物を、生徒たちが中心になって販売しました。生徒たちはこの日のために、何度も話し合いを重ね、いろいろな準備をしてきました。当日は、多くの来客を迎えることができ、生徒たちの表情は生き生きとしていました。生徒たちは、各クラスで協力しいろいろな工夫をしながら販売活動をしました。準備から片づけまで、多くの保護者の方々にもご協力いただきました。おかげさまで、今年度は約2400ドルの売上金を得ることができました。売上金は全て、The Water Project Inc.に寄付し、たくさんの人の命を救う水の確保のために活用していただきます。ご協力ありがとうございました



LI校中高等部 清掃ボランティア

11月14日に生徒会発案で、学校の周りの清掃を実施しました。リーダーが指示を出しながらゴミ、落ち葉、小枝、団栗を拾いました。見違えるように綺麗になった公園でPS26の子ども達も楽しく遊んでくれていることでしょう。



第30回 海外子女文芸作品コンクール 受賞作品発表!

第30回海外子女文芸作品コンクールの受賞者が発表されました。このコンクールは、海外に在住する小・中学生が言語・風習・気候風土・治安など、日本と異なる生活環境の中で感じ、考え、感動したことを日本語で表現することを促すために1979年以来毎年行われています。海外各地から寄せられた2万点を越える作品の中から、今年もニューヨーク補習授業校の皆さんの作品がたくさん受賞しました。受賞された皆さんに心からお祝い申し上げます。

受賞された皆さんを紹介します。

【作文の部】 <優秀賞> WT校初2 江副 陽花

<佳作> LI校初1 戸田 遥

【詩の部】 <佳作> WT校初5 武富 遼子

<佳作> WT校初3 山本 純也

【俳句の部】 <佳作> WT校初2 赤間 俊紀



後期の漢字検定が行われます

2010年1月23日に後期の日本漢字能力検定が行われます。この漢字検定では小学校1年生修了程度(80字)の10級から高校卒業程度(1945字)2級の受検が可能です。補習授業校在籍の児童生徒はもちろん保護者の皆様も受検できますので奮ってご参加下さい。12月5日に受検申し込み用紙をお配りします。締め切りは12月19日になります。

今後の予定

授業日 (回)	LI校	WT校	A校
12/5 (33)	進級等申込書配付 ※地区主任会④		
	6時間授業④ 中高スピーチ大会	6時間授業⑥	
12/12 (34)	硬筆コンクール案内		
	6時間授業	社会科授業⑤	
12/19 (35)		幼児部もちつき	(冬祭り)

(※は先生方の打ち合わせ。)
「社会科授業」は 4・5・6年の希望者対象です。